

「いつまでも住み続けたいと思うまち」を目指して

平成23年度予算 総額で約443億円を計上

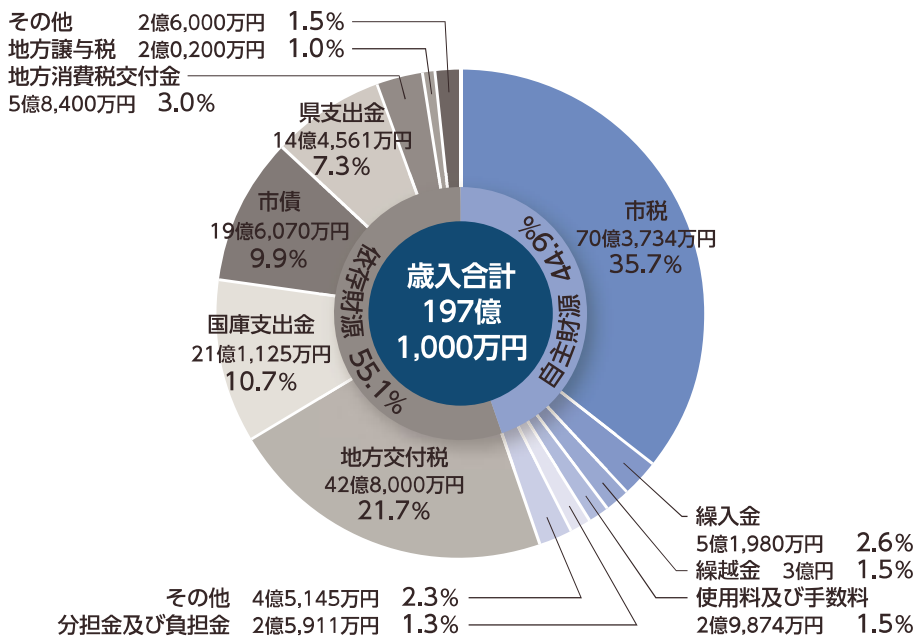
前年度比
-2.7%

平成23年度予算は、総額で443億9,037万円、内訳は、一般会計197億1,000万円、特別会計143億5,398万円、企業会計103億2,639万円となり、前年度当初予算と比較して、一般会計で5.7%の減、特別会計で1.9%の増、企業会計で2.8%の減となり、総計で2.7%の減となっています。

内容は、昨年度に行った「第五次土岐市総合計画」の見直しを踏まえた事業を新たに盛り込むとともに、市の顔としての基盤整備、学校施設の整備などを継続事業として計上するなど、限られた財源を優先的・効率的に配分しました。

■問い合わせ 総務課（内線226）

一般会計 歳入 2年ぶりに市税収入の70億円超を見込むものの、財源は不足



歳入では、市の歳入の根幹である市税について、市民税を景気回復による法人市民税の増加などにより7.1%の増、固定資産税を新築家屋の増などを勘案し2.2%の増と見込み、市税の総額は、3.9%増の70億3,734万円を計上しました。地方交付税は、国の総額が前年度に比べ増額されたこと、「地域活性化・雇用等対策費」が新たに計上されたことなどを考慮し、前年度と同額の42億8,000万円としました。2年ぶりに市税収入が70億円を超えると見込むものの、大幅な財源不足であることに変わりありません。

市民一人当たりの市税負担額

(2月末現在人口62,308人で計算)

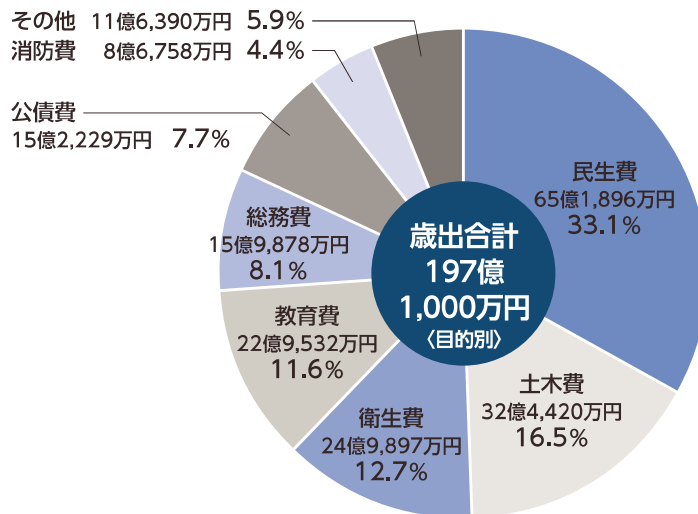
項目	負担額
固定資産税	50,386円
市民税(個人)	38,957円
都市計画税	7,985円
たばこ税	4,643円
軽自動車税	1,846円
その他(入湯税など)	9,128円
合計	112,945円

平成23年度予算 会計別内訳

会計名		本年度予算	前年度予算	増減率
一般会計		197億1,000万円	209億円	△ 5.7%
特別会計	下水道事業	22億2,695万円	23億2,173万円	△ 4.1%
	交通災害共済	1,462万円	1,451万円	0.8%
	国民健康保険	66億0,381万円	66億5,409万円	△ 0.8%
	自動車駐車場事業	6,777万円	6,964万円	△ 2.7%
	老人保健	0	288万円	△ 100.0%
	介護保険（保険勘定）	42億7,739万円	38億6,890万円	10.6%
	介護保険（サービス勘定）	2,074万円	2,229万円	△ 7.0%
	農業集落排水事業	2,920万円	2,605万円	12.1%
	土岐市・瑞浪市介護認定審査会	3,574万円	4,099万円	△ 12.8%
	土岐市・瑞浪市障害者自立支援認定審査会	509万円	528万円	△ 3.6%
	後期高齢者医療保険	10億7,267万円	10億5,785万円	1.4%
計		143億5,398万円	140億8,421万円	1.9%
企業会計	病院事業	80億0,177万円	83億0,652万円	△ 3.7%
	水道事業	23億2,462万円	23億2,222万円	0.1%
計		103億2,639万円	106億2,874万円	△ 2.8%
合計		443億9,037万円	456億1,295万円	△ 2.7%

一般会計 歳出 健全な財政基盤の確立を前提に、子育てや安全・安心に配慮した予算を計上

歳出では、子ども手当の3歳児未満の増額や子宮頸がん予防ワクチン接種などの無料化など、制度の変更に対応するための予算を確保したほか、「第五次土岐市総合計画」の見直しを踏まえた事業の実施や消防指令台の更新、東海環状自動車道五斗峠パーキングエリアスマートインターチェンジ建設工事、学校施設の耐震化、新土岐津線整備事業など、大規模な継続事業を見込んだ上で、限られた財源を重点的かつ効率的に配分することに心掛け、市民の皆さんの生活がより豊かで明るいものになるような予算としました。



市民一人当たりに使われる一般会計予算

(2月末現在人口62,308人で計算)

<p>民生費</p> <p>104,625円</p>	<p>土木費</p> <p>52,067円</p>	<p>衛生費</p> <p>40,107円</p>	<p>教育費</p> <p>36,838円</p>	<p>公債費</p> <p>24,432円</p>	<p>その他 (総務費など)</p> <p>58,263円</p>
合計 316,332円					

※端数処理の関係上、一部数字が合わない場合があります。

第五次土岐市総合計画の改定に基づく 平成23年度の主な事業の概要

参画 — 自立と協働のまち —

- **地域コミュニティの活性化** 1,100万円
・地域の主体的活動を支援するため、まちづくり活動事業を補助します。
- **市民意見・ニーズの的確な把握** 34万円
・市民意識調査を実施します。
- **男女共同参画の推進** 25万円
・市民の男女共同参画意識を高揚させるため、講座を開催します。
- **健全な財政運営の推進** 286万円
・未利用市有地を処分するための不動産鑑定、測量を行います。



▲男女共同参画講座で開催された料理教室

活力 — 元気を生み出すまち —

- **美濃焼のブランド化の推進** 5,012万円
・美濃焼のPR活動として、市内で開催される各陶器まつりへの補助や、「国際陶磁器フェスティバル美濃'11」へ負担金を支出します。
・新規市場を開拓するため、各地で開催される展示会へ出展します。
- **新産業の誘致・育成** 4,744万円
・積極的に工業用地のPR活動を行い、進出企業へ事業所設置奨励金などを支援します。
- **農村地域の活性化** 1,061万円
・学校給食への地元農産物の提供により、地産地消を推進します。
・営農環境を維持するため、イノシシなどの有害鳥獣対策を推進します。



▲ナゴヤドームで行われた展示会

育成 — 豊かな心を育むまち —

- **学習環境・指導体制の充実** 3,427万円
・教員の指導力向上のため、小学校教師用指導書の整備や、教育研究所の嘱託指導主事を増員します。
・土岐市を愛する心を養うため、社会科副読本「わたしたちの土岐市」を作成します。
- **スポーツ施設の整備・充実** 1億3,832万円
・総合公園野球場のスコアボード改修や弓道場床の修繕など、スポーツ施設を整備します。
- **スポーツの普及・交流** 5,350万円
・平成24年度に開催される「ぎふ清流国体」のリハーサル大会を開催します。



▲総合公園野球場

安心 —みんなの笑顔が輝くまち—

○健康づくりの推進 2億5,081万円

・子宮頸がん予防ワクチンやヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種無料化や、中学生以下のインフルエンザ予防ワクチン接種費用の一部を補助します。

○総合病院の充実 80億6,827万円

・救急体制を強化するため、救急外来処置室の改修などを行います。

○子育て環境の充実 7,005万円

・年度途中での市立保育園への入園希望に対応するための臨時保育士を確保するほか、市立保育園や幼稚園の空調設備を整備します。

○障がい者の社会参加の促進 1,162万円

・障がい者の公共施設利用を支援するため、文化プラザ、ウエルフェア土岐、どんぶり会館にオストメイトトイレ(*)を整備します。

(*)直腸がんやぼうこうがんなどにより臓器に機能障害を負ったため、腹部に人工肛門または人工ぼうこうを保有する方(オストメイト)に配慮したトイレ。



▲保育園で遊ぶ子どもたち

安全 —潤いと安らぎのあるまち—

○地球温暖化防止の推進 1,667万円

・市図書館内に、環境関連に特化したスペース「エコ文庫」を設けるほか、太陽光発電システムを設置した住宅に補助金を支給します。

○ごみの適正処理 1億7,032万円

・環境センターの焼却施設などを補修整備します(長寿命化事業)。

○消防・救急の充実 2億9,520万円

・119番受信から出動までの時間を短縮するため、通信指令台を更新します。

・高規格救急車、高度救命処置資機材を整備します。

○防災体制の整備 2億9,221万円

・妻木小学校、西陵中学校校舎棟の耐震補強工事のほか、市役所庁舎の耐震改修工事設計委託などを行います。



▲出動する消防車両(イメージ)

創出 —ゆとりを実感できるまち—

○中心市街地の整備 7億5,380万円

・新土岐津線整備事業(中央本線西踏切～土岐市駅前間の拡幅)を引き続き行います。

○安全で便利な道路の整備 1億6,920万円

・企業誘致の促進と観光振興のため、東海環状自動車道五斗蔭パーキングエリアスマートインターチェンジ建設を進めます。
・集中豪雨における災害発生状況を踏まえ、泉町大富立体交差に、道路浸水時の通行不能情報提供装置を設置します。

○住環境・街並みの整備 4,718万円

・良好な住環境を整備するため、妻木町南部の土地区画整理事業を開始します。



▲泉町大富立体交差